浜松南高新聞
発行所
県立浜松南高校新聞部
静岡県浜松市米津町
印刷
浜松共同印刷株式会社

校訓　最善を　尽くそう

RAISE A REVOLUTION

みなみ高に乾杯！

例年、卒業生の座談会を行っているが、今年は出席者全員、生徒会経験者に集まってもらい、これからの南校への期待、三年間の思い出などを語っていただいた。生徒会活動を中心にして、波濤祭や商業科の話にも花が咲いた。では、三年生生徒会最後のホットディスカッションをどうぞ！

思い出を語る卒業生（平成元年12月）

体育行事に変革を

はじめに、学校行事についてお訊いてみた。数多くの行事の中で、体育行事に関しては、「改善」の言葉がよく挙がった。

大村　正道(31)　体育大会に関しては、今年度から応援合戦を取り入れることができて、一つは変化したのですが、僕としてはまだまだ不満な点が残ります。みんなはどう思いますか。

村松　久代(34)　全般的にレクリエーションが少ない気がします。

岡本　知子(38)　行事も授業の一環だから仕方ないでしょう。

鈴木　真樹(34)　もっと派手にしたかったという気持ちはあります。それから、水泳部は水泳大会に出てはいけない、陸上部は体育大会で走ってはいけない、バスケット部は運動大会でバスケに出てはいけないなどとされていますが、一般生徒の間ではそこが一番改善してほしい点だと思います。

大村　何もしていない生徒の裏で毎日のように練習しているのだから、それを見せる場があって当然いいわけです。体育行事は、単に競争という次元でなく、綺麗な演技やすばらしい走りなどを見ることによって、運動に関する興味が深まっていくような場になったら、もっと良くなると思いますね。

鈴木　それには先生の声がいろいろと……。

大村　生徒会で行事を大きく変えたくても、先生の合意がないと不可能なんですね。例えば生徒会が体育大会でとんでもない種目を考えて、そこで事故があっても、僕たちには責任がとれないでしょう。だから、先生との話し合いは必要なんですが、それにしても先生の声が強いと感じます。その上、生徒は自分の意見を言おうとしないから、いつまでたっても変わらない。これは南校全体の問題として、後輩には積極的に改善してほしいことです。体育行事にはマラソン大会もありますが、これそを完全な授業で、生徒会の立ち入る範囲ではありませんね。コースに障害物を入れても意味ないし（笑）。

村松　誰もそんなのうれしくないよ（笑）。

岡本　でも、結構障害物ありますよ。いきなり電信柱が横たわっていて（笑）。

大村　浜を走っているときの風も。余然前に進まないというね。それから、結果を見ると三年生はもう少し真面目にやった方がいいと思います。

村松　でも、あの頃が一番大切な時期だから、せめて三年生はもっとしてほしいですよ。マラソン大会で体力消耗して二、三日勉強ができなくなったら淋しいです（笑）。

中夜祭の盛り上がり

年間の行事のメインである波濤祭。今年度は大成功に終わった観があるが、生徒会役員の間では、まだまだ厳しい意見が出た。

鈴木　体育館の方は記録ビデオのタイトルの通り「燃える体育館」。その一言に尽きます。

大村　中夜祭は一番辛かったです。ノリのいいのは結構だけど、ノリ方がちょっとヘタですね。ひとつ間違うとヒケガ人が出てもおかしくないような状況でした。何かあると次回からできなくなることも考えられるから、生徒自身に自覚を持ってほしいです。

村松　有志バンドの盛り上がりがすごくて、放送部が総出で前へ出て来ようとする観客を抑えていました。それが年後の部では部員があまり集まらなくて、観客のパワーに圧倒されているうちに一年生が泣き出してしまった。終わってから来た二年生には「先輩、気付かなくてごめんなさい。」って言われていっしょに泣きました。それが個人的にも波濤祭一番の思い出ですね。「リングリンダー」を聞くと、いまだに泣けてきます（笑）。

高林　久美(30)　社会参加委員会のチャリティーバザーは毎年同じようなものだったから改善を考えたのですが、結局何もできないまま終わってしまって、後悔しています。

岡本　環境整備委員会では、例年ごみ処理が大きな問題でしたが、校内のところどころにごみ箱を設置してみて、それも解決したと思います。今回は先生の協力もあったし、委員もよく働いてくれたので、いい結果に終わりました。

大村　HR展はいいものが多かったですね。三年生は予想以上によく考えられていました。二年生はやっぱりが足りなかったと思いますが、人をひきつける盛り上げ方はうまいですね。一年生はこちらから提案した部分が多くなりましたが、よくやったと思います。今回は、一年生に期待させないような波濤祭を考えて欲しいです。わりと自信の持てるものができました。一年生にも次回のためにプラスになったと思うから、当初の目的は実現したと思います。

鈴木　基本方針や目標については時間をかけて、じっくり話し合ってきました。多少それた部分もありますが、おおむね達成できたと思います。

進歩のない生徒会

学校運営を円滑にさせるために、学校行事を成功させるために、生徒会は不可欠な存在である。そんな生徒会を一般生徒はどのような視線で見ているのだろうか。中には生徒会室に入るのもおっくうな生徒がいる。なぜ、そのような生徒が出てくるのだろうか。ここでは生徒会を運営しての感想・反省と、生徒とのコミュニケーションについて話し合ってもらった。

大村　生徒の間から、生徒会の活動がよく分からないという声を聞きます。でも、果たしてそういう生徒は生徒会を分かろうとしているのかと感じます。こちらが働きかけても、何の反応も返って来ないし。生徒の理解を得ることは、生徒会にとって永遠の目標と言えるのではないでしょうか。

村松　私も、こちらが一生懸命働きかけているのにどうして分かってくれないのかと腹立たしく思うことがありました。でも、そういう生徒を見て初めて、自分も生徒会に入っていないときはこうだったのかと気付きました。

村松　生徒会役員だった頃は自分がやっていることはよく分かっているわけだから、どうして生徒がついて来ないのかという もどかしさを感じていました。でも、生徒会をやめてみると、あの頃の自分がひとりよがりだったときが思うほど、分からないときがあるんです。自分たちのための生徒会だという意識がないとダメですね。

岡本　生徒会に対して、生徒はかなり認識不足だと思いますが、それを理解しようとしないのかと思うと、それを理解しようとしないのかと思うと、私たちの方でどれだけ努力したでしょうね。

村松　実際に活動してみると大変さが分かって、やっとその気になるんですよ。

大村　僕も一年生で部活をやっていた頃は、生徒会が何をしていようと自分にはたいして関係のないことだと思っていました。でも、生徒会に入るとそうではなく、生徒会を運営していこうという人がいたから、今まで僕たちはいろいろな行事を楽しんでこられたのだと強く感じます。僕が生徒会に入って一番良かったと思うのは、本音で話ができてたことですね。かなりの激論をしてきたと思います。あれほどの会議ができたのは、高校生活においては生徒会だけでしょう。

高林　自分にプラスになったところと言えば、私は人と話す機会が増えましたね。

大村　そういえば僕は女の子と話せるようになったのがうれしかったです（笑）。三年間男子クラスだったから。

鈴木　先生のところに相談しに行ったり、いろいろな委員会に入ったのつき合い方をすごく勉強しました。それはこれから自分にとって非常に役立つことだと思います。

岡本　人間関係の大切さはいやというほど分かりましたね。そのために思って精一杯やってきたことが、自分に返ってきたというから。任期が終わったときに、やりとげたんだという気持ちがあって、自分に自信がつき

今後の南校は

十一月末日、来年度からの本校の新入生は、普通科なくなるという発表が、各新聞に出て、事実上三年後には商業科がなくなるという発表が、各新聞に出て、世間で話題になった。この決定を聞いて、どう思うか。また、この決定が今後の南校をどう変えていくのかを訊いてみた。

村松　私は自信喪失しました。悪いけど（笑）、やりたいことがどうしても実行できないという無機感に襲われて、私はやっぱり向いていないのかって悩みました。それでもやっと自分が何をしていくのかを見付けて、そのときはすでに任期の終わりで。結局、本当にやりたいことできなくて、悔やしかったです。

大村　普通科の生徒は商業科の穴を埋めるような活躍をして、南校を高めていかなくてはならないと思います。商業科の生徒は最後だからという加減な気持ちにならないで、この南校に商業科があったという証を、あと二年間でしっかり残していってほしいです。卒業生は、自分たちには関係ないことだと言っていますね。でも、やはり高校生活は誰もが思い出すでしょう。そのとき僕たちの中には普通科と商業科が共にあった南校が思い出されるわけです。だから、後輩にも言えることですが、創立以来あった商業科を忘れてほしくないですね。この決定がいか悪いかは、これから南校生の活動次第だと思います。南校をどう発展させていくかで、その価値は違ってくる。その責任は在校生にあると思います。

村松　僕たちも、南校卒業生の名に恥じないよう頑張りますから、大変な時期ですが、南校をしっかり支えていってください。

鈴木　三学年が普通科にそろうまでの二年間は、いろいろ苦労があるでしょう。

大村　近所のおばさんが南校の商業科の出身なんです。それで、どうしてなくなるのかって聞かれたことがあったけど、何て答えたらいいのかよく分かりませんでした。この商業科は母校になるのは僕たち普通科も同じなのだから、同じように説明してほしかったですね。

鈴木　確かに、人に聞かれて、南校出身だけど分かりませんなんて言えないですよ。はっきりした説明はすべきでしたね。

高林　私たちにとっては説明してもらっても、言い訳という気がして……。

大村　運動部は商業科が主力になっているケースが多いし、文化部では特に珠算部や簿記部のケースが多いと聞いてます。それがなくなることや、商業科についての発表から、すでに三カ月。生徒の間でこの話題が出なくなって久しい。自分の中で自分なりの解釈ができただろうか。この座談会は二学期の、まだ発表から一カ月も経っていないときに行われたものである。本来なら言いたいことが最もあるだろうと思われる商業科の卒業生は、まだこの発表中に気持ちの整理がついていないのか、この話題に関してはほとんど口を開かなかった。そして、その場が心なしか暗い雰囲気に包まれて、五人の卒業生は話しにくそうだった。自分の気持ちは全面的に出さなかったが、商業科がなくなることに対して、五人には少なからず淋しい気持ちがあっただろう。

この座談会では、私たち在校生への厳しい意見や熱心な呼びかけを聞くことができる。私たちは、この先輩たちが築いてきた南校を受け継いでいく。そして、星踏みのままではなく、着実に前進していかなくてはならないのである。

最後に、鈴木真樹さんの一言。

――南校に乾杯！

修学旅行での夕食風景（ホテル嵐山にて　昭和63年10月27日）

論説

ひな祭りって何？

ひな祭りは「上巳」の節供と行事である。平安時代には、内いい、女児のいる家でひな壇を設けてひなを飾り、遊ぶ祭りのことである。これは三月の最初の巳の日に行われたので上巳と書き、室町時代は「じょうし」、江戸時代からは「じょうみ」と呼ぶようになった。もともとひな祭りは中国で三月のはじめの巳の日に水辺に出て身のけがれを祓うという「上巳の祓」という行事が起源だといわれている。これに関連して始まったのが、「曲水の宴」である。

「曲水の宴」とは大化の改新以後内裏の行事として行われていたらしい。この宴のルーツは中国であり、庭に曲溝を作り、水を引き入れ、公卿がその両側に座って酒杯を浮かべて、酒杯が上流から流れてきて自分の前を過ぎないうちに詩歌を詠じ、酒杯をとって酒を飲む、という

行事である。平安時代には、内裏とともに貴族邸でも同様の宴が行われていた。この日の祓の具として人形を流すことが行われ、これが後のひな祭りの起源となったということだ。

一般に三月三日をひな祭りとしてひな人形を飾ったり、菱餅桃の花、白酒などを供えて遊ぶ華美な行事となったのは江戸時代からだが、民間の間では、すでにひな流しなどの行事が行われていたようである。これは都市からしだいに地方へと広まっていった。

平安時代には、普段遊ぶ人形のことを「ひいな」と呼び、ひいな遊びと称していたことからひな祭りを飾る節供の行事と、このひいな遊びとが結びついてひな祭りとなったともいわれている。

このような飾りの品は、三月始め、さらに多くの調度品まで加えられて、今日のひな祭りの飾りとなっていったのである。

京都では四条・五条の東、大阪や名古屋でも二、三の場所に市が立ち、明治三〇年代に入ってからは、東京で三井（現三越）、白木屋（現東急）などの大呉服店でもひなが売られるようになり、のちに各地の呉服店や百貨店などでも売られるようになった。

現在ではひな祭りも年々華美になり、その様式もかわってきている。ひな人形一つをとってみても、世相を反映して、団地雛、ボックス型雛というように、古来の伝統的な感じがうすれてきている。このようにみると、伝統文化とはいってもその意味からは大きくかけはなれてきているようだ。

伝統というものをきちんと古来の伝統として伝えていくことも必要なことではないだろうか。

正しいメガネでしあわせを…
メガネの吉田屋
広小路店　浜松駅前広小路通り　☎53－1288㈹
旭町店　浜松・旭町（浜松郵便局前）　☎54－0561㈹
高台店　浜松・幸一丁目（ユニー前）　☎73－3118

購買委員会
営業時間
12：50～13：10
15：40～16：00

人を語る

変わりつつある保健室

大隅　晶代先生

プロフィール
浜松西高等学校、聖隷看護大学卒業後、看護婦の仕事となり今に至る。スキー・テニス・旅行。最近ではゴルフも始められたという幅広い趣味をお持ちである。
生徒の相談にのり、良い方向へ導いてくださっている。

今回は、保健の大隅晶代先生にご登場いただいた。

先生は、変わりつつある保健室の役割について、真剣にお話しになった。

運動が好きだったので、本当は体育の先生になりたかった。しかし、貧血気味のため断念して、五年・十年先を考えたら、先生自身、結婚して家庭になることは世に合っていないなど、自分の身体に無関心と保健の先生を選ばれた理由を語ってくださった。

南高生について、みんなまだ自分の将来を考えていない。もっと考えて、ヤル気を持って欲しいと言われた。

深夜まで起きているとか、遅く帰るとか不規則な生活をしているなど、自分の身体に無関心すぎる。何をするにも身体が基本です。若さがあるから、それで通るなんてことはありません。きびしくてもだめ、優しくてもだめという、むずかしいと言われる。

相手の気持ちが分かってあげられて、生徒の方もまた次も相談に来ようかなと思ってもらえる普段の先生をやっていて良かったなと思うが、反対に相手と気持ちが通じず、生徒が保健室を出て行ってしまった時など、「しまったな！」と嫌になるそうだ。きびしくてもだめ、優しくてもだめという、むずかしいと言われる。

最近、保健室、保養の先生の役割が変わりつつあるようだ。事なのかもしれない。一番の心がけは、何と言ってもみんだが、最近では、家庭の事情やなの気持ちを分かってあげられるようにも努力することだそ異性との問題などの相談役も多いそうだ。そして、それらの精神的な事が身体的にも多きく影響していることも多いという。そのような相談をしていて、仕事だけにやりがいのある仕

遠州灘

僕は時々「世界人類が平和でありますように」という看板を見かけるが、僕には全然理解できない。もちろん僕だって世界人類が平和であってほしいと思う。しかしそんな看板を日本国中に立てまわっていったいどのような具体的効果があるのか僕には疑問である。例えば極端な話、ヒットラーにしたってあることを望んでいた。要するに僕が言いたいのは、人々に世界平和を望ませればそれで事足るということではないということである。

あと多いのがお節介標語で、例えば一番有名な「狭い日本そんなに急いでどこへ行く」にしても本当によけいな御世話だと思う。だいたい日本が狭いなんて誰が決めたんだろう。僕の実感からするとかなり広い。本州から出たことのない人だって多いだろうし、登校で急いでいる時には誰がなんと言おうと道は長く、日本は広く感じられる。僕は一度「スピード出すな死んでしまえばもうおしまい」というのを見たけれども、だんだん情けなくなってきた。お節介な上に下品である。世間のドライバーが目にしても無視するか、あるいは笑いとばすかがオチだろう。僕はどうでもいいような事に対して文句を言いすぎているのかもしれない。でも今、標語看板とかを一枚残らず取り去ったとしても誰も困らないと思う。いじめだって覚醒剤だって選挙の案権だって標語があって減るものではないと思う。となるとそんなものの大半は無益無用である。我々は自由という概念の中にやたら多くのものを詰めこもうとしているのではないだろうか。利害や価値観の衝突があるからこそ、そこにモラルが必要になってくるのであってきれいごとばかり言っていてもはじまらないのである。

コンタクトレンズの視力矯正は
良い製品と優れた技術に基づいて処方して下さい。
コンタクトレンズは、ハードで連続装用の時代。
Theコンタクトレンズ
メニコンEX
眼科医の指導のもとで「つけたまま眠れる」連続装用ハードコンタクトレンズ。
・酸素透過性はメニコンO_2の5倍。
・ハードタイプによる確かな視力矯正。
・最長一週間、連続装用可能。
・手入れ簡単、煮沸消毒不要。
★広告持参の方、学割有り。
メニコンO_2-32
メニコンソフトM
プレス・オー
シートFit-O_2
ソフィーナ
●定休日/日曜・祝祭日
分割払いのメニコンクレジットも取扱っています。
浜松コンタクトレンズ
浜松市元城町219-20（市役所南筋向い）　駐車場完備
詳しいことはお電話で☎(0534)53-3030

本・レコード・ビデオレンタルの店
BUN GAKU KAN
イケヤ文楽館 高台店
駐車場30台収容
夜11時まで営業
（年中無休）
BOOK&RECORD
イケヤ
本店　浜松市田町有楽街　〈0534〉52－5151
鍛冶町店／文楽館高林店／文楽館高台店
磐田店／aiai磐田店／掛川店／袋井店／浜北店

各種受験・記念写真
スタジオ・駐車場完備
SSS 清水写真館
二俣街道　中郡歩道橋横　TEL34－0760
FAX35－3566

谷島屋書店
YAJIMAYA
本店　〒430　浜松市連尺町309-1　☎〈0534〉53－9121㈹
リブレモール●鍛冶町モール街
松菱店●松菱デパート8階
遠鉄百貨店●5階
駅の谷島屋●コスタ内
メイワン店●砂山町
駅南店●領家町
なかざわ店●中沢町
毎日ボウル店●有玉南町
浜団地支店●遠州浜2丁目
浜松医大売店●半田町
聖隷病院売店●住吉●三方原

贈りものに
全国共通図書券
教科書・新刊書籍・雑誌
参考書・各専門図書・地図
文泉堂書店
〒430　浜松市連尺町314－1　TEL54－6358㈹

本校の将来さらに一層の努力を！

三年生を送る言葉にかえて

五十嵐　義明

平成二年度から普通科十クラスとなり、南高創立以来の大変動期を迎える。このことについて校長先生のお話しをうかがってみた。

三年生の諸君、
卒業おめでとう。
それぞれの青春の、最も大事な掛け替えのない時期をこの南高で学んだ意義をこれから否応無しに考えることになると思う。喜怒哀楽、悲喜こもごも、短時日では整理出来ないのが青春の意味である。

誰かが言っていた「老後の後に青春がくれば、人生はもっと変わったものになっただろう。ほろ苦く、切ないものだったが、私の人生で希望に燃え、輝いていた時期が青春の日々であった。」という言葉は、青年には多分理解されないであろう。宝物は目に触れないところにあった方が良い。

進路が決まった人はその路線を真っすぐに歩くことです。隣の芝生に気を引かれないで、自分の芝生の手入れを怠らずに進むことです。進路が未確定の人は初志貫徹を目指して頑張って貰いたい。自分が納得した生き方が一番です。ちょっと古い言葉ですが、臥薪嘗胆、長い人生で無駄というものはない。苦悩から這上がる努力は必ず人間を大きくする。「かわいい子には旅をさせよ。若い時の苦労は買ってでもさせよ」という、そのとおりである。

本校は昭和三十八年の創立から数えて二十八年目、卒業回数は二十五回、卒業生総数は一〇五一四名である。

昭和三十八年に県立高校十校が創設された。伊東商高、静岡東高、焼津中央高、金谷高、川根高、島田工高、掛川工高、それに浜松南高である。昭和三十九年には東京オリンピック開催、夢の超特急スーパーエクスプレス東海道新幹線が開業ということでも解るように、日本の経済が上昇気運にあった時期である。

県立高であるから、地域の要望、期待を担って創設されたわけだが、無から有を生ずるというような努力が為されて今日の南高がある。本校の二十五周年の記念誌を見ると、自分達で学校を創造する意欲がひしひしと伝わってくる。物は無くても喜びに溢れ、充実し、迫力があったことが解る。

校訓「最善を尽くそう」を合言葉に、弛みない努力によって南高の現在がある。

昭和四十六年から六十年までに十校が新設された。浜松東高、吉田高、袋井高、富士東高、伊豆中央高、浜北西高、湖西高、富士宮西高、庵原高、伊東城ケ崎高、静岡南高、浜松湖南高、大井川高、浜松江之島高、長泉高、小山高である。それぞれ頑張り、実績を挙げているのはご存じのとおりである。

煩を厭わずにこれらの校名を挙げたのは、本校が既に創業の苦労から脱し、安定成長期にさしかかっていること、忘れかけている創設当時の張り詰めた、意気に燃える勢いを、追い上げている多くの学校の中に見たいために外ならない。

本校草創の頃は先進校、伝統気盛んなものがあった。今はどうだろうか。人はライバルと共に発展する、ライバルをもたなければいけない、という話を以前したが、浜松の「やらまいか」精神を忘れてはならない。先程、安定成長と言ったが、評価が定着しつつある、という程度の意味で、これで安心というわけではない。運動場の努力を見ると解るが、気を緩めるとたちまち転落する。一定のレベルを保つのは大変なこと。勝ち進むことは筆舌に尽くしがたい苦労がある。その苦労が身について部員それぞれの人間形成に資することになる。学業を身につけ、進路を選択してその実現に向けて努力するのも運動部の努力と変わらない。

平成二年度から本校の生徒募集は普通科だけになる。既に話したように、今後数年間生徒数が減少する。西遠学区の生徒の進路希望の状況を見たとき、本校を普通科だけにしても商業科志望者を収容できる見込みということで、本校は普通科高校の道を選択することになったのである。言わば、地域の要望を受けての選択である。

普通科高校の道を選択するといっても、全く新しくなる訳ではない。これまでの実績に新しいものを積んでゆくということである。これから地域の期待に応えなければならない。具体的にはそれぞれの生徒に所を得しめる努力、生徒の潜在力を引き出す手だてを講じなければならない。

南高商業科には、これまで栄光の歴史がある。先輩が営々と築いてきた歴史である。この歴史は南高に商業科ありき、と語り継がれ、卒業生の中に生き続けける。これから二年の間、本校はこれまで同様普商併設である。商業科在高生には栄光の歴史を有終の美で飾って戴きたい。

南高の発展は生徒一人一人の努力にかかっています。励ましあって充実した高校生活を送ることをお願いしたい。

苦情電話殺到！

自転車マナーますます低下か

最近、自転車マナーについて注意されることが多いが、みなさんは自転車マナーをしっかり守っているであろうか。正しいマナーで自転車に乗っている人。自分では気付かないうちに、マナーを守っていない人。悪いことは知りながら、つい違反してしまう人。さまざまな人が色々な自転車の乗り方をしていると思う。

本校の自転車通学者数はおよそ千二百五十人いるが、その生徒達の交通マナーについて、毎日のように「おたくの学校はどういうなってるんだ。」という抗議があり、電話での苦情などでは、

○並列（三人や五人など多数による並列）
○二人乗り
○信号無視
○飛び出し
○運転手への警音

などがあるそうだ。この内容を見ると、いつ事故が起きてもおかしくなさそうだ。しかし、その反面、事故の原因がすべて自転車側のマナーの悪さにあるとは果たしていえるのだろうかという疑問を投げかける人達もでてきているそうだ。その根拠は現在の交通条件が、車を中心に考えられたもので、自転車が安全に通行できるとはいえないということである。しかし、現実は苦情の内容をみても分かるように、このままの状態ではいけないということは分かるだろう。

平成二年一月二十六日（金曜日）発行の中日新聞に掲載された自転車事故の原因についての調査結果（複数回答）では、

○自転車の走行マナーが悪いから（五三・六％）
○自転車専用路などの設置（七三・九％）
○時差登校など走行量の集中を避ける（三九・〇％）

が挙げられていた。

SHRや集会の時などで先生方が事故のこわさやマナーの必要性を話して下さることが多いが、効き目があるのは注意した直後だけというのが現実のようだが、ここで、他人の事だと思わないで、真剣に考えてみてはどうだろうか。

もしかしたら、この次事故を起こすのはあなたかも……。

○道路の幅が狭く、自転車走行対策が不十分（四六・二％）
○自転車専用、優先路が少ない（三六・八％）

又、マナー向上の方策については、

自転車の走行マナーが悪いから（五三・六％）

と続く。

決勝で惜敗！

大健闘の高職員サッカーチーム

去る十二月十七日（日）草薙球技場で第二十一回静岡県教育長杯争奪教職員サッカー大会決勝が行われた。結果は杉本先生のロングシュートの1点にとどまり惜敗。今回は初の県大会出場、初の準優勝だった。試合の結果は次の通りである。

西部地区予選Aブロック

十一月十日（水）
南1（1 0 / 0 0）0 佐鳴台
浜松南G　入野中

十一月十五日（水）
得点　南　松浦
南1（0 0 / 1 0）0 信愛高
浜松南G　浜北中央高

十一月十八日（土）
得点　南　岡安
南0（0 0 / 0 0）0 北部中
浜松南G

十一月二四日（金）
南0（0 0 / 0 2）2 聖隷
浜松南G

静岡県大会Bブロック

十二月三日（日）草薙球技場
一回戦
南2（0 0 / 2 1）1 富士中
得点　南　松浦
南　高橋（補＝杉本）
富士宮西高　岩松中

十二月十日（日）藤枝市民G
二回戦
南0（0 0 / 0 0）0 焼津水産
PK4－2
得点　南　松浦（補＝木間）
南　高橋（補＝松浦）
浜松南G　焼津水産

十二月十七日（日）草薙球技場
決勝
南1（0 1 / 1 2）3 岡部中
得点　南　杉本
岡部小

県大会一回戦では、後半残り五分前で2点を奪い逆転勝ちをした。準決勝では、高橋先生のヘディングシュートで同点に追いつきPK戦に持ち込んだ。大健闘の南高職員チームであった。

決勝で惜敗―大健闘の南高職員チーム

校内トピックス

滝口君スケートで国体出場

南高でただ一人のスケート選手、15日Rの滝口秀人君が一月二十八日から三十一日まで、岩手県盛岡市などで行われた国体の冬期大会に出場した。五千、一万メートルに出場した滝口君は、「自己新記録は出たものの残念な結果に終わってしまった。」と悔しがっていた。

国体に出場した感想は「聞いたところ、「全国のレベルはとても高かった。だからもっと練習をしなくては……。」ということだった。

滝口君の今後の目標は、決勝進出を果たすことだそうだ。この目標が達成できるように、がんばってもらいたいものである。

温かい静岡県では、スピードスケートといってもあまりピンとはこないかもしれないが、これを機会にみなさんもスピードスケートというものを身近に感じてみてはどうだろうか。

鈴木正巳先生結婚

「出会ってから三六五日目が結婚式となりました。」とおっしゃるのは数学科の鈴木正巳先生。二月四日に結婚式を挙げられたばかりだ。

一応お見合いということだが中身は恋愛だそうである。先生の奥さんになられた方は、明るく朗らかでなんともクスクスとした感じのする女性だそうだ。

今後の家庭生活はと聞いたところ、「暖かい家庭を築いていきたいと思います。子供は二人くらいほしいです。」とおっしゃっていた。ちなみに新婚旅行はハワイに行かれたそうだ。

スキー教室

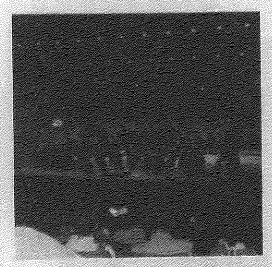
昨年十二月二十三日から二十七日までスキー教室が行われた。参加者は二、三年生七十一名。スキーをするのは初めてという初心者から経験者までいろいろな七十一名が三日間志賀高原一の調のゲレンデを滑ってきた。

一日目には板をはいて立っているのもやっとだった初心者もコーチの指導で三日目にはすいすいと滑れるようになっていた。初心者の参加者に聞いてみると「冷めは難しかったけど滑れるようになったらすごく楽しかった。」と話してくれた。

プール工事中

知っている人もたくさんいると思うが、今プールの工事をしている。何の工事かというと、プールとプールサイドの塗装・補修だそうである。

昭和四十六年九月に完成したプールは三年前にろ過機の改造、管理棟の塗装、金物の塗装などごく簡単な工事だけの工事だった。



吹奏楽部合同演奏会

去る一月十五日に吹奏楽部の定期演奏会が浜松市勤労会館で行われた。浜松南高、西高、海の星高校、誠心学園の四校が加盟する浜松市高等学校器楽連盟が主催するもので毎年一回行われている。

南高は、予餞会でも披露した大草原の歌、パリのアメリカ人、ディズニーメドレーの三曲を演奏した。日頃の練習の成果が充分発揮されていた。最後に三年前から実施されている四校合同演奏が披露された。曲は交響曲第五番終楽章。百二十人のオーケストラは迫力があり日頃聴きたれないクラシックにも親しみがわいた。

奮闘新人戦

一、二年の活躍に期待

三年生にかわって、一、二年生が数人戦をはじめに各大会で活躍し、好成績をおさめた。

まず、県商等学校新人陸上競技対抗選手権大会に参加。リレーは車決落ち、藤田康弘は惜しくも百mで予選落ちとなってしまった。山岡利弘は二百予選落ち。しかし四百mでは第五位となった。そして中山勇人は八百m第四位、千五百mではみごと一位となった。なお、中山勇人は平成元年度校内マラソン大会男子個人の部の優勝者でもあり、その実力をうかがわせる。

卓球部は卓球新人戦地区予選団体戦、西部新人卓球大会ともに二回戦まで敗退してしまったが、卓球西部地区新人戦個人戦では二年生の伊藤久明が三回戦まで出場、同じく二年生の水島大統は四回戦まで出場、バスケット部地区第三位となり県大会の二回戦まで出場した。

女子テニス部の秋季庭球新人戦個体県大会では二回戦で敗退してしまい結果、県ベスト十六位となった。

浜松市スポーツ祭サッカー競技高校の部では準決勝まで進出した。浜松湖東高校と対戦し前半一点ゴールされてしまったものの後半には一点を獲得、一対一の引き分けになりPK戦までもつれこんだ。RK戦は二対四で敗退してしまった。

文化部もがんばっており、カルタ部は初めて試合に参加した。非常にプレッシャーがかかったが、第五位の成績をおさめることができた。

県商業科実務競技会に出場したマイコン部の二年生、新村徳子八十三点、小下法子八十九点、跡見幸伸九十八点、中川剛九十四点をそれぞれ獲得し、合計四百六十八点で二十四校中第八位となった。

試合ではないが写真部の高写連撮影会が行われた。当日は十六名が参加した。今回は知多半島の漁港という興味深い対象の撮影となった。撮影会より先に専門家を招いての写真教室も行われた。この講話を有益なものとし、より良い作品をつくってもらいたい。

全体的にやはり二年生の活躍が目立った。一年生ではまだ試合に出場したことのない者も多く運動部、文化部ともにこれからの活躍を期待する。

この予餞会も来年から商業科の心寒がなくなり、二年後からは普通科だけになっても予餞会は続けてほしいものだ。

本校体育館にて（1月31日）

平成元年度就職活動

今年も多くの生徒達が、それぞれの会社の入社試験を受け、内定を決めている。三年生商業科の生徒にとって今年は、今までの小学校や中学校、そして南高での学校生活のうちで、一番大切な年であったにちがいない。

去年は、産業別でみると、製造業の求人数が、経済の好転・拡大を反映して、一番の上昇をみせた。さて、好景気が続く今年、各産業・職業別求人数や内定数はどのような変化をしたのだろうか。下に今年度の内定数（表1）と、今年度と昨年度との求人数の比較（表2）を挙げてみた。

今年、本校三年商業科の就職希望者の数は、百二十人。昨年と比べると七人減少した。就職希望者のなかで、人気のあった業種は、製造業や卸・小売業などで、全体の三分の二を占めた。逆に去年と比べ、希望が少なくなったものは、個人病院などで、事務・助手などであった。産業別でみると、製造業は、構造が変化していくにつれ生徒の希望も年々変わってきていることがわかる。また各企業からの求人の数はどう変わったかと比べると七人減少した。就職することを示している。

次に産業別でみると、去年にひき続き製造業が好調である。表を見るかぎりでは、他の業種とあまり昨年からの伸びは変わらないが、好景気に支えられ、企業の活動も活発になっている中で技術をもった人材が今まで以上に必要な存在になっていることだ。しかし、このような結果とは逆に、求人数が年々減っているところもある。それは金融、大企業の事務職である。この現状について就職担当の田中八郎先生は、その主な原因として、大企業のコンピューター導入、事務職専門のパートタイマーの雇用などをあげられた。しかし、大企業が事務職の求人数を減らしたのに対して、今まで十分に事務職を採用できなかった中小企業では、多くの生徒を採用するようになった。その結果、事務職全体の求人数は減少することはなく、逆に昨年度よりも上昇することになった。

このように、今年度の就職状況は就職希望者にとって、有利な点は多かったといえる。担当の田中先生は「このような現状会社選択の時、大切な要素となる。しかし仕事は、一生やっていくものだから、自分で満足のいくようなものでなければならない。そのためには、自分の特性をはやく自覚し、自分にあった会社をみつけることが大切である。次に田中先生は、これから就職活動を迎える一、二年生に次の五つのことをぜひ行ってほしいとおっしゃっていた。

①毎日の授業に集中し、一、二年のうちに基礎学力を身に付けておく。
②自標をもち、何事にも積極的に取りくむ。
③基本的な生活習慣を身に付け、遅刻はしないようにする。
④健康管理に気を付け、欠席をしないようにする。
⑤服装・頭髪などの身だしなみをしっかりして、学校生活をまじめに送る。

この五つは少し意識すれば誰にもできることである。日頃から就職について関心をもち、進路室などをフルに活用し、来年度もいい結果をだして欲しい。

表1．今年度の内定状況

		今年度
産業分類	金融保険	16
	製造	48
	卸・小売	32
	建設土木	2
	運輸通信	4
	サービス	18
	合計	120
職業分類	事務	109
	販売	2
	技能	0
	その他	9
	合計	120

表2．昨年度と今年度の求人数

		昨年度	今年度
産業分類	金融保険	12	17
	製造	105	130
	卸・小売	99	152
	建設土木	3	7
	運輸通信	6	7
	サービス	67	100
	合計	292	413
職業分類	事務	163	231
	販売	49	62
	技能	19	35
	その他	61	84
	合計	292	413

先生方の参加により最高の盛り上がりをみせた予餞会

去る一月三十一日（水）に本校体育館で予餞会が行われた。日程どうりに吹奏楽の発表から始まった。

吹奏楽部は「大草原のうた」「卒業アルバム」として「春なのに」と「Y a-I-Y a」、「卒業写真」を演奏した。三年生にとっては思わずこみあげるものがあったのではないだろうか。

アトラクションでは21日Rの甲斐崎君がものまねをしながら「リゾーラバ」を歌った。

なぜこの人がアトラクションをやるんだろうと思った人が多いと思う。その答えはステージ上で甲斐崎君本人が言ったように「文化委員長をやるか、アトラクションをやるか」と言われたからだそうだ。

歌で意表をつかれた分その後の「ものまね」がとてもうまく感じられた。

次のダンス部では「メドレー」「恋のブンブンダラー」、「エレクトリックユース」を披露した。

最後は三年生担任による出し物だった。

先生方の扮する「ドラえもん」から「ノリオ」まで、キャラクターが出てくるたびに大きな歓声と笑い声があがった。劇も待ち遠しい歌の「勇気のしるし」も、この予餞会のために、しっかり練習されたものであった。

また生徒としてはこの劇で先生方の意外な一面を見ることができたのではなかろうか。

この劇の最後には34日R担任女子テニス部顧問の鈴木先生が御結婚されるというニュースが発表された。

この予餞会も来年から商業科の定期演奏会が浜松市勤労会館で行われた。浜松南高、西高、海の星高校、誠心学園の四校が加盟する浜松市高等学校器楽連盟が主催するもので毎年一回行われている。

南高は、予餞会でも披露した大草原の歌、パリのアメリカ人、ディズニーメドレーの三曲を演奏した。日頃の練習の成果が充分発揮されていた。最後に三年前から実施されている四校合同演奏が披露された。曲は交響曲第五番終楽章。百二十人のオーケストラは迫力があり日頃聴きたれないクラシックにも親しみがわいた

編集後記

来年度から南高商業科が廃止されます。普通科志向が定着した今日、仕方がないといってしまえばそれまでですが、少し残念な気もします。ということで今回の南高新聞では校長先生に本校の将来について語っていただきました。

さて、今回はいろいろな記事を掲載しましたがどうだったでしょうか。まだまだ寒い日が続きそうですが、かぜなどひかず、また来年度に向かってがんばっていきましょう。

最後になりましたが、三年生のみなさん、卒業おめでとうございます。

次は君の番だ！
男女有志募集。
應援団

スーパーグリーン
FRESH No.1
いぐち
県立浜松南高校前
浜松市法枝町616
TEL 41－0050

「上映中」浜松中央劇場
田町ショッピングセンター中央ビル4階
TEL0534-53-0667

河合塾
'90春期講習会
春。先取り学習で、スタートダッシュ!!
申込受付中
期間　3/24～29（26日は休講日）
対象　新高1, 高2, 高3, 高卒生
会場　浜松市民会館
浜松事務所　〒430 浜松市田町324の3 住友生命浜松田町ビル3階
TEL（0534）53－5581㈹